

議会だよ♪



令和7年12月定期会
No. 109
2026.2.20

発行：福島県飯舘村議会
編集：議会広報編集特別委員会



令和8年1月11日 二十歳の成人式

議案審議「ザ・議論」

一般質問「村政ここが聞きたい!!」

審議結果

議会の動き・常任委員会活動・編集後記

2~3
4~10
11
12

ザ・議論

10月(第7回)臨時会では、契約案件1件、人事案件1件、その他案件4件、12月(第8回)定例会では、予算案件6件、条例案件4件、契約案件5件、その他案件2件について次のような議論が交わされました。その議論の一部を紹介します。

議案審議

第7回臨時会 (令和7年10月)

【人事案件】

議長・副議長選挙結果

■議長…

佐藤真弘氏(7票)

佐藤八郎氏(2票)

横山秀人氏(1票)

■副議長…

佐藤健太氏(7票)

横山秀人氏(2票)

渡邊 計氏(1票)

選挙後議場にて就任挨拶

佐藤真弘議長

「飯館村は現在100億円を超える大規模な予算を執行しております。将來を考えると、村民を増やす移住・定住と企業誘致は早急に取り組むべき重要な事業です。農地は大規模化が進み、今後は飼料米から食料米への転換

とブランド化が必要です。行政と議会は車の両輪。この両輪をしっかりと回していくことが大切だと考えます。」

佐藤健太副議長

「私たちの村の真の再生はいまだ道半ば。農林・畜・商・工・石材業は暮らしそのものであります。若い世代にも希望を持てるなりわいとして再生していかなければなりません。今こそ議会改革に本気で取り組むべきとき。開かれた議会、分かりやすい議会、行動する議会へ進化させてまいります。」

答弁 該当車両は20台。

震災避難で平成29年4月まで減免。令和7年度は12万8,898円。

今後はテレビ機能のない車両への交換を進めます。

【専決】

専決処分の承認

熊よけ鈴購入 補正額484万4,000円

村民を増やす移住・定住と企業誘致は早急に取り組むべき重要な事業です。農地は大規模化が進み、今後は飼料米から食料米への転換

※全会一致で承認
日付で専決処分。

第8回定例会 (令和7年12月)

【補正予算】

NHK放送受信料(公用車)

質問

公用車のNHK放送受信料を平成23年

から遡って支払うとのことだが、令和7年度

はどれくらいの金額になるのか。

質問

該当車両は20台。

震災避難で平成29年4月まで減免。令和7年

度は12万8,898円。

今後はテレビ機能のない車両への交換を進めます。

質問

公用車のナビに関する受信料を取ら

ないよう、要望の予定はあるか。

答弁 現在予定はありませんが、全国自治体共通の課題です。災害時の情報取得目的であ

り、今後の要望事項として検討してまいります。

広葉樹林の皆伐事業。地区は佐須・比曾・蕨平の3地区を予定。

答弁 広葉樹林の皆伐事業。この作業の内容は。

植林はせず、残った株から再生させてまいります。

答弁 希望の里学園体

育館空調設備設置設計業務

商品券事業 生活応援

1人5,000円で8,000円分の商品券が購入でき、最大7セット購入可能だが、

家族が多いと使い切るのが難しいとの声がある。

期間延長は可能か。

商品券事業 生活応援

購入8月まで、使用9月末までの予定です。今のところ延長予定はないですが、利

用状況や換金率を確認し、低い場合は検討の余地はございます。

質問 太陽光発電パネルの設置も設計に入っているのか。

答弁 再生可能エネルギーの検討も含まれております。併せて検討する予定です。

質問 希望の里学園体

育館空調設備設置設計業務

再生可能エネルギーの検討も含まれております。併せて検討する予定です。

答弁 購入8月まで、使用9月末までの予定です。今のところ延長予定はないですが、利

用状況や換金率を確認し、低い場合は検討の余地はございます。

質問 農業系汚染廃棄物処理

稻わらの量と放射線量は。



◎補正予算
討論・賛成討論 ◎

横山秀人議員

プレミアム付商品券事業は、議会の提案が

1つの実を結んだもの。

村民の購入率・使用率

を100%に近づける

工夫が必要。期間設定や運用方法について柔軟な見直しを要望する。

など、働く場の支援を。
なく、民間同士の経済活動も活発になるよう、
商工事業者等と協議・調査しながら対策を考えまいりたい。

内容を確認しながら進めまいりたいと考えています。

質問 人口目標等の数値だけでなく、暮らしの実感に近い住民視点の指標を設定してはどうか。

質問 人口や村内総生産という根幹の目標は定義いたしました。充足感などの感情に類するものは、いろいろな形で村民から話を聞く場を設けてまいりたい。

質問 第6次総合振興計画の評価書を公表する予定はあるか。

質問 第6次総合振興計画を検討してまいりました。今のところ公表は考えておりません

でした。来年の決算審査までに検討してまいりたい。

質問 実施計画づくりに村民参加と議会との意見交換の場を設ける予定はあるか。

質問 実施計画は職員が策定します。住民懇談会等で意見を聞いてまいります。今後、議員の皆様と一緒に計画の設定

④事業評価結果の決算
・予算審査での共有

**【議案審議・委員会設置】
飯館村議会改革特別委員会の設置**

平成30年9月設置の議会改革特別委員会の議論を継承し、議員の資質向上と議会の活性化に向けて議論を行う。

〔調査事項〕
①申し合わせ事項の再検証
②議員定数
③議員報酬
④その他

- ※全会一致で可決
- ①第6次計画の成果と課題の公表
- ②実施計画づくりにおいて、村民・議会との意見交換
- ③住民の実感に近い指標の設定



過去の映像配信はこちらから→
(YouTubeのウェブサイトでご覧いただけます。)



議会を傍聴してみませんか

氏名の記入など簡単な手続きで、誰でも傍聴ができます。

村のホームページ・公式LINEで議会中継(生配信)をしているほか、過去に開催された本会議、予算・決算審査特別委員会の映像はYouTubeのウェブサイトで公開しています。

議会の様子はスマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。専用アプリでQRコードを読み取り、ご視聴ください。(ご利用の際、インターネット等の通信料は個人負担となります。)

議会中継配信(ライブ)はこちらから→
(中継配信サイトは、議会開会中のみ接続できます。閉会中は接続できません。)

ズバリ！村政 ここが 一般質問 Q&A ききたい!!

12月定例議会の一般質問には6議員が登壇し、村行政の考え方や対応策について問いました。質問順に質疑応答を要約し掲載しています。

ページの都合上、全ての議論を載せることはできません。ホームページには、本議会の会議録を掲載しているほか、各議員のページのQRコードを読み取ると、一般質問の配信動画を見ることができます。併せてぜひご覧ください。

※ご利用の際、インターネット等の通信料は個人負担となります。

※配信動画の視聴にあたり、ご不明な点は議会事務局へお問い合わせください。

佐藤八郎 議員	P8
1 本村に於ける農業政策について	議案書について
2 本村の防災対策の強化について	行政区ヒアリングについて
3 来年へ向けての要望について	来年度予算について
4 鳥獣対策と森林整備について	道の駅(風の子広場他含む)とメモリアルホールについてについて
5 原発事故被害者のための復興について	15年を迎える原発事故について
6 東電との交渉について	
7 インフラ整備・環境の安全性について	
公共施設整備計画と維持管理の財源について	

花井 茂 議員	P7
1 本村に於ける農業政策について	議案書について
2 本村の防災対策の強化について	行政区ヒアリングについて
3 来年へ向けての要望について	来年度予算について

渡邊 計 議員	P6
1 介護サービス体制の再構築と村内デイサービス、ショートステイの再開について	議案書について
2 農業基盤整備事業の修繕対応、課題共有の進め方等について	行政区ヒアリングについて
3 村民とともに考える読書推進の継続的な場づくりについて	来年度予算について

高橋孝雄 議員	P5
1 農業を再開された農家の支援について	議案書について
2 県管理河川の土砂撤去について	行政区ヒアリングについて
3 国道399号線の早期改良について	来年度予算について

横山秀人 議員	P10
1 介護サービス体制の再構築と村内デイサービス、ショートステイの再開について	議案書について
2 農業基盤整備事業の修繕対応、課題共有の進め方等について	行政区ヒアリングについて
3 村民とともに考える読書推進の継続的な場づくりについて	来年度予算について

飯畠秀夫 議員	P9
1 風力発電事業について	議案書について
2 物価高騰対策及び支援について	行政区ヒアリングについて
3 消防団の現状について	来年度予算について

※一般質問とは

議員が村の行政全般について、事務の執行状況や将来の方針案等について、村の執行機関などの見解や取り組みについて質問し、提案・誘導していく政策議論です。



高橋 孝雄 議員

動画視聴は
こちらから



質 水田の耕作を再開した用水路が再三の要望にもかかわらず、いまだに整備されていないのはどのような理由か

機能診断の結果を踏まえ、當農に支障となる水路について国と協議し、用排水路整備を進めてまいります

質問 水田の耕作を再実施しています。

開した用水路が再三の要望にもかかわらず、いまだに整備されていないのはどのよつた理由か伺う。

答弁 現在国からの強い指導に基づき全体の工事量を再確認するため、地元から整備要望のあつた既設の用排水路について機能診断を

農家の要望がある場所は早急に対応が可能か伺う。

答弁　村所有の公有林については、予算の範囲内で支障木伐採等の対応をしています。

民有林については、多
伐採しなければ作物が育たない。

その結果を踏まえ地域計画の目標地図上において担い手がいる、または担い手希望がある水田について、暗渠排水整備を進めてまいります。質問 イノシシや猿よけの電牧セットが古くなつて効き目がなくなるので新しい物を貸与してもらえないか伺う。

様に周知してまいります
県管理河川の土砂撤去について

を要望いたします。

國道399号線の
早期改良について

質問　国道399号線の中特にトラブルの多い箇所があるが、早期に改良できないものか伺う。

答弁　これまで早期改良を求めて国及び県に要望活動を行っています。

の雑木も伸び放題のため、伐採しなければ作物が育たない。

農家の要望がある場所は早急に対応が可能か伺う。

答弁 村所有の公有林については、予算の範囲内で支障木伐採等の対応をしています。

民有林については、多面的機能支払交付金を活用して集落の共同活動として支障木を伐採できますので当該地区ごとに事業を活用頂くよう改めて多面的機能広域協定運営委員会を通じて周知してまいります。

その結果を踏まえ地域計画の目標地図上において担い手がいる、または担い手希望がある水田について、暗渠排水整備を進めてまいります。

県管理河川の土砂撤去について

質問 県管理の河川でも、原発事故前は地域住民が大勢おり、少なくとも年2回以上河川の草刈り作業をしていたが、現在は帰村者が少なくなり草刈り作業もできず、土砂が多量にたまるため水田に泥水が上らないとう早急に土砂の撤去が可能か伺う。

答弁 二級河川につきましては、福島県相双建託事務所が管理しております。今年度は新田川の関沼地区の河道掘削工事が

を要望いたします。

国道399号線の早期改良について

質問　国道399号線の中に特にトラブルの多い箇所があるが、早期に改良できないものか伺う。

答弁　これまで早期改良を求めて国及び県に要望活動を行っています。

11月11日には国道399号線改良整備促進期成同盟会において、8月6日及び12月4日には、国道399号あぶくま口マンチック街道沿線自治体連絡協議会においてそれぞれ国・県に要望活動を行っております。

水路について国と協議し、
機能診断の結果を踏ま
え、當農に支障となる
今後につきましては、
を検討しているところで
す。

ついて、除染工事でつぶれた所が多くあるが、農家の要望がある場合、速やかに工事を進めることは可能か伺う。

一度導入した電気牧柵等について老朽化したバッテリー等の消耗品の交換は事業上できませ
が、村は令和7年度から未
来へつなぐ農業者支援

令和元年度以降の施工状況としては新田川、飯搗川及び比曽川について進めてきたと聞いています。

を要望いたします。

いいたて議会だより 令和8年2月 第109号



花井 茂 議員

動画視聴は
こちらから



本村に於ける農業
政策について

質問 先人が築きあげてきた貴重な財産・資源である多面的機能を有する農地を次世代につなぐこと

答弁 先人が築きあげてきた貴重な財産・資源である多面的機能を有する農地を次世代につなぐこと

地域内外の担い手の確保・育成を行うことで、當農面積の更なる拡大と農業振興を図り、稼げる農畜産業また持続可能な農業を構築してまいります。

質問 耕作放棄地対策についての基本方針を伺う。

答弁 この目的を達成するためあらゆる課題の把握に努め、各種の事業を進めております。今後も多様な担い手への農地利用集積・

質問 耕作放棄地対策についての基本方針を伺う。

答弁 村では担い手確保を目的として「未来へつなぐ農業者支援事業」において、事業継承に要する行政書士・

質問 災害時の要配慮者に対する支援体制の整備状況について伺う。

答弁 この目的を達成するためあらゆる課題の把握に努め、各種の事業を進めております。今後も多様な担い手への農地利用集積・

質問 耕作放棄地対策についての基本方針を伺う。

答弁 村では担い手確保を目的として「未来へつなぐ農業者支援事業」において、事業継承に要する行政書士・

税理士等に依頼する書類等の作成経費などを支援しており、新規就農者や親元就農者に対しては、国の「新規就農者育成総合対策事業」等を活用した支援

策を今後も展開してま

質問 「地域農業経営基盤強化促進計画」において村がもつとも重視している課題を伺う

答弁 本村がこれまで強力に取り組んできたのは、「農地の再生・集約」「担い手」の確保であり、次年度以降も「農地中間管理事業」を進め、農地を意欲高い担い手へ集約していくと共に各種圃場整備事業及び基盤整備事業等も活用しながら、耕作放棄地対策を進めてまいります。

質問 地域防災計画の見直しについて、帰還人口の変動・高齢化・気象灾害の激甚化などを踏まえた計画の見直し現況について伺う。

答弁 現在、県において水防法の一部改正に伴い一級河川・二級河川について、洪水浸水想定区域の見直しが進められており、村といたしましては、この結果を踏まえ、村のハザードマップならびに

質問 災害時の要配慮者に対する支援体制の整備状況について伺う。

答弁 現在の災害情報伝達手段については、登録制の村災害用メール配信と村公式LINEを活用しております。課題としては国・

いります。

齢者独居世帯」及び「高齢者のみ世帯」については、健康福祉課及び社会福祉協議会により電話で安否確認を進めた後に、連絡の取れない世帯については班編成による自宅訪問にて強化していきたい支援策を伺う。

については、民間が提供するイン

ターネットアブリケー

ション等に依存せざる

得ないことです。今後

にICT技術

システムを令和8年4

月からの運用に向け構

築中であります。この

新しい防災システムで

は、既存の村災害用

メールと公式LINE

等の配信のほか、導入

予定の防災アプリ受信

機を名行政区へ一台の

配置を計画しています。

既存の伝達手段では主

に「文字」に限定され

ていきましたが、音声や

地図に写真とより直感

的に認識しやすい伝達

方法が確立されるもの

と考えております。





佐藤 八郎 議員

動画視聴は
こちらから

村・村民にとって、国
の「第7次エネルギー
基本計画」をどうとら
え思考しているのか、
村民代表としての所見
を伺う。

原発事故から15年目での 加害者(国・東電)の責任は ○ 村民の立場で今後も要望して 参ります

質問 国の動き（6月閣議決定）復興基本方針は、長泥への自由な立ち入りを認める一方で、被ばく管理を個人の自己責任とする内容や、除去土壤の全国での再生利用促進、食品の摂取基準の見直しなど盛り込んでいます。被害を受けた村、村民への影響・課題を伺う。

答弁 本年度見直しを行い、次の8年（12年

質問 原発事故（放射線被ばく）を体験した

▶ 村ホームページ
「ゼロカーボン
ビレッジ」いたて
実行計画」のページ



に向けての基本、各分野の取り組み、財源の方針、除染やインフラ整備を進める。

国約束で、県外での再生利用促進、これまでの知見・データを参考にし、食品等について特別の区分の基準を設けて対応することを検討するとしています。

質問 河川・やぶの刈り払い、草刈り、伐木などの除去と、耕作放棄地の実態を把握しての対策を示していただきたい。

質問 インフラ整備・環境の安全性の見通しは

答弁 本年度見直しを行い、次の8年（12年

維持管理費が大変なので、国・県への予算増額を要望すべきである。

答弁 必要な予算の確保について、国・県に引き続き要望し、草刈り、道路や河川の維持管理の財源確保に努めます。

質問 東北中央自動車道とのアクセス道路への要望活動の経過、内容と見通しを伺う。

答弁 関係各省庁や復

来年度に向けて村民の要望にどう応えるのか

境保全における水害対策、道路や河川などの土砂・草刈り・鳥獣被害が村民の要望となっていることから、村内事業者間の共同受注を推進し、避難解除前の6年間、村内全般が無管理地域となつた実態です。道路や河川など維持管理費が大変なので、国・県への予算増額を要望すべきである。

興加速化本部と各機関への要望をし、相馬地方市町村会、県町村会においても、「靈山飯館ICから深谷地区へのアクセス」と強く要望しています。



▶ 道路草刈り作業の様子

事業によって刈り払い、草刈り、伐木作業を進めています。

地元との協議により、農地の保全を各事業の交付金により推進してまいります。

質問 森林は宅地から20mまで除染を実施しているが、それ以上は除染しない国の方針。

答弁 山菜、キノコは食べない・採らない・売らない・出荷制限の継続。

この実態を報告し、賠償と放射性物質対策を要望、要請をしていま



横山 秀人 議員

動画視聴は
こちらから



国へ財源確保を要望中。
現段階では東京電力への
財政支援要請の考え
はありません。

介護ニーズ調査の結果
を踏まえ、サービス充実を図ります。

金等を活用し受益者が
対応します。

災害は国・県事業で
復旧。工事による瑕疵
(施工の不具合等)は
使用者が管理となります。

村内デイサービス・ショートステイの再開と、国・東京電力への支援要請を

質問 介護人材不足により村内再開に至っていない。現段階では東京電力への財政支援要請の考えはありません

質問 村内にデイサービス・ショートステイの拠点がなく、村外事業所に依存している。

介護を担うご家族から「村内でサービスを再開してほしい」との声が届いている。

村内拠点の整備に向けた将来像と、国・東

質問 京電力への財政支援要請について伺う。

質問 京電力への財政支援要請について伺う。

質問 京電力への財政支援要請について伺う。

農業基盤整備の修繕対応、役割分担を明確に！

質問 用排水路・暗渠に不都合があつた際、

役割分担と費用負担は、修繕の保証期間の明確化を。

質問 日常的維持管理は多面的機能支払交付

質問 3月定例会で「村内事業者によるサービス実施に向け準備を進めている」との答弁があつたが、進捗状況は？

質問 人材確保が課題で前進できておりません。

質問 復興財源が確保できている間にサービス維持に努め、再開に向けた検討を継続いたします。

質問 人材確保が課題で前進できておりません。

質問 復興財源が確保できている間にサービス維持に努め、再開に向けた検討を継続いたします。

村民とともに考える読書推進の場づくりを！

質問 読書推進意見交換会の継続は。こども議会での「図書館設置」提案への対応は。公共施設への本の配置を。

質問 読書推進意見交換会の継続は。こども議会での「図書館設置」提案への対応は。公共施設への本の配置を。

質問 読書推進意見交換会の継続は。こども議会での「図書館設置」提案への対応は。公共施設への本の配置を。

未登記村有地（約1,100筆）の計画的解消を！

質問 未登記村有地の財政的・事務的リスクへの危機感は。他自治体の対策を参考に、計画的解消と府内横断的な体制整備を。

質問 未登記村有地の財政的・事務的リスクへの危機感は。他自治体の対策を参考に、計画的解消と府内横断的な体制整備を。

質問 未登記村有地の財政的・事務的リスクへの危機感は。他自治体の対策を参考に、計画的解消と府内横断的な体制整備を。



投票率向上と住民参加を広げる投票の在り方を！

質問 村議選投票率58.01%（前回比8.01%低下）の要因分析は。

質問 投票環境の改善と、村民とともに考える場の設置を。

質問 避難生活長期化で村外に生活拠点が定着したことが要因です。

質問 投票期間8日間への延長、福島市・南相馬市への投票所設置等を継続しています。

質問 村づくりへの村民参加と選挙権行使は別とを考えます。（選挙管理委員会答弁）

質問 村づくりへの村民参加と選挙権行使は別とを考えます。（選挙管理委員会答弁）

質問 村づくりへの村民参加と選挙権行使は別とを考えます。（選挙管理委員会答弁）

村議選投票率	
令和7年	58.01%
令和3年	66.02%
平成29年	63.23%
平成25年	73.03%
平成21年	90.09%

審議結果

令和7年第7回（10月）臨時会では契約案件1件、人事案件1件、その他案件4件が提案され、審議の結果は下記の通り議決されました。

議題は下記のとおりです。

- 議案第73号 深谷地区産業団地整備農道大森線排水管敷設工事請負契約について
相手方 濱田建設工業株式会社 契約金額 7,700万円
 - 議案第74号 監査委員の選任につき同意を求めるについて
佐藤 勝見さん(前田行政区)に同意
 - 承認第3号 専決処分の承認について
熊よけの鈴購入 全戸配布 予算484万4,000円(林業総務費)
 - 発議第1号 飯館村議会広報編集特別委員会の設置について
 - 発議第2号 高速自動車道整備促進特別委員会の設置について
 - 発議第3号 東京電力福島第一原子力発電所事故災害復興対策特別委員会の設置について
-

令和7年第8回（12月）定例会では予算案件6件、条例案件4件、契約案件5件、その他案件2件が提案され、審議の結果は下記の通り議決されました。

- 発議第4号 飯館村議会改革特別委員会の設置について
- 議案第75号 令和7年度一般会計補正予算(第5号)
生活応援商品券事業、広葉樹林再生事業、農業系の廃棄物処理等
- 議案第76号 令和7年度飯館村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案第77号 令和7年度飯館村介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 議案第78号 令和7年度飯館村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 議案第79号 令和7年度飯館村簡易水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第80号 令和7年度飯館村農業集落排水事業会計補正予算(第1号)
- 議案第81号 飯館村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 議案第82号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第83号 飯館村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第84号 農業水利施設等保全再生事業ため池放射性物質対策工事(洞の入ため池)
請負契約の変更について
- 議案第85号 営農再開支援再開水利施設等保全事業(飯館西部その1)ため池放射性
物質対策及び補修工事(大橋ため池)請負契約の変更について
- 議案第86号 営農再開支援再開水利施設等保全事業(飯館東部その1)ため池放射性
物質対策及び補修工事(大吹ため池)請負契約の変更について
- 議案第87号 農業水利施設等保全再生事業ため池放射性物質対策工事(股田川ため池)
請負契約の変更について
- 議案第88号 深谷地区産業団地整備農道大森線配水管布設工事請負契約の変更について
- 議案第89号 飯館村第7次総合振興計画につき議決を求めるについて
- 議案第90号 村長等の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例
県の人事委員会の勧告による

議会の主な動き(10月～12月)

常任委員会の活動

ーム」について。

- 村内の牧野利用農業共同組合について。

相馬地方市町村議会
議員親善パークゴルフ大会

編集後記

10月

3日

・第7回臨時会本会議

・各常任委員会

・議会運営委員会

・全員協議会

・広報編集特別委員会

・高速自動車道整備促進特別委員会

・復興対策特別委員会

・相馬地方市町村議会議員・幹部職員合同研修会

・野馬追の里風力発電所見学会

9日

・相馬地方市町村議会議員親善パークゴルフ大会

20日

・町村議会議員研修会
(郡山市)

21日

・相馬地方町村議会議員・幹部職員合同研修会

11月

・野馬追の里風力発電所見学会

11月

・野馬追の里風力発電所見学会

12月

・町村議会議長全国大会（東京）

12日

・町村議会議長全国大会（東京）

12月

・町村議会議長全国大会（東京）

12月

・新人議員研修
(福島市)

28日

・議会運営委員会

12月

・町村議会議長全国大会（東京）

・全員協議会
・第8回定例会開会
・各常任委員会

10日

〔一般質問〕

・第8回定例会
〔一般質問〕

●調査期間

令和8年2月予定

産業厚生常任委員会

●調査事項

○飯館村社会福祉協議会・飯館村サポートセンター「つながっぺ」・特別擁護老人ホーム「いいたてホ



活動の
記録写真



相馬地方市町村議会
議員親善パークゴルフ大会

▶野馬追の里風力発電所見学会

▶花井茂議員(右)
個人の部で優勝

今号は、新しい編集委員による初めての「議会だより」となります。村民の皆さんに議会で何が話し合われ、どのような思いで議論が進められているのかを、お伝えしたい。・できるだけ分かりやすくお伝えしたい。・そんな思いで編集に取り組みました。

まだ手探りの部分もありますが、より読みやすく、親しみやすい「議会だより」を目指して参ります。今後ともご愛読いただき、率直なご意見をお寄せいたただければ幸いです。

発行責任者	
編集	議長 佐藤 真弘
委員長	佐藤 健太
副委員長	飯畑 秀夫
委員	花井 茂
クク	横山 秀人
佐藤 勝見	